

(1) 経営の基本方針

公教育の場として、諸法、各種方針の趣旨、社会の要請、保護者の願いを十分受け止め、自ら学び自ら考える心豊かな児童の育成に取り組んでいく。

児童・職員の良さが十分発揮され、共に学び共に成長していく楽しい学校づくりに努める。

授業改善の取り組みを中心に、基礎・基本の確実な定着に努める。

児童理解、教育相談に努め、児童の心を大切に児童の心に生きる教師となるため研鑽に励む。

学校・家庭・地域が連携・協力して、変動する社会にたくましく生き、自己実現していく基礎的な力を育てていく。

(2) 教育課程の構造

